

2024年8月9日

各 位

会 社 名 日本パワーファスニング株式会社
代表者名 代表取締役社長 安田 正利
(コード番号 5950 東証スタンダード市場)
問合せ先 経理部長 金岡 伸郎
(TEL072-789-9700)

営業外収益及び特別損失の計上並びに
通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、2024年2月14日に公表いたしました2024年12月期通期連結業績予想及び期末配当予想について、下記のとおり修正するとともに、営業外収益及び特別損失を計上いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

(1) 2024年12月期通期連結業績予想数値の修正(2024年1月1日～2024年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,250	百万円 90	百万円 90	百万円 70	円 銭 4.41
今回修正予想(B)	5,000	35	410	540	34.00
増減額(B-A)	250	125	320	470	
増減率(%)	4.8%	-	355.6%	671.4%	
(ご参考) 前期実績 (2023年12月期)	5,108	125	44	108	-

(2) 修正の理由

2024年12月期通期連結業績予想の売上高は、当社グループの業績に関係の深い建設・住宅業界において、上半期では新設住宅着工戸数が前年を下回り低調な状況となっており、また、既存取引先における複数社購買への方針変更等による減少があり、売上高は当初予想値を下回る見込みであります。営業損益は、売上高の計画未達とともにエネルギー価格の高止まりや諸資材価格等の度重なる上昇により、予想値を下回る見込みであります。経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、下記記載の為替差益及び特別損失の計上並びに本日公表いたしました固定資産の譲渡益(特別利益)の計上等により、予想値を上回る見込みであります。

2. 配当予想の修正

(1) 期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想(2024年2月14日)		2円50銭	22円50銭
今回修正予想		5円00銭	25円00銭
当 期 実 績	20円00銭		
前 期 実 績 (2023年12月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

(2) 修正の理由

当社は株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題の一つとして認識し、経営基盤の強化と将来の事業展開に備えた内部留保の充実を図りつつ、業績に応じた安定的な配当を継続して行うことを基本方針としております。

2024年12月期の期末配当予想につきましては、上記の通期業績予想修正の内容及び財務状況などを総合的に勘案し、前回発表から2円50銭増額の5円00銭に修正させていただきます。

(注)上記の業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

3. 営業外収益の内容

当第2四半期会計期間(2024年4月1日～2024年6月30日)において、連結決算上476百万円の為替差益を計上いたしました。これは主として、在外連結子会社であるJapan Power Fastening Hong Kong Limitedの有償減資に伴う為替換算レートの差異によるものであります。

なお、第2四半期累計期間(2024年1月1日～2024年6月30日)における為替差益は468百万円となります。

4. 特別損失の内容

(1) 役員退職慰労引当金繰入額の計上

当第2四半期会計期間(2024年4月1日～2024年6月30日)において、在外連結子会社であるJapan Power Fastening Hong Kong Limitedにおいて、特別損失64百万円を計上いたしました。

(2) 支払補償費の計上

2021年12月に譲渡した中国現地子会社の瑕疵担保責任に伴う費用として、その金額が確定していないため中間連結財務諸表には反映しておりませんが、業績予想の見積においては当第3四半期会計期間(2024年7月1日～2024年9月30日)において、特別損失5百万円(約105百万円)を見込んでおります。

以上